		カ他と牛皮 洋		<u> </u>	7 7 1 10	<u> </u>	少心地儿剧主题时父孙玉冶用事	<b>木</b>	
番号	事 業 名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実績	効 果	担当課
1	緊急雇用創出事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により働き場所を失ったパート、アルバイトなどの救済措置として、緊急雇用対策事業を行う。 ②緊急雇用に係る経費 報酬960円×7.75h×8,700人・日=64,728,000円 共済費5,272,000円 ③市民及び市内学生 8,700人・日	R2.7.27	R3.3.31	53,254,240	44,329,000	雇用実績 406人(うち学生63人) 約6,753人・日の雇用を創出。	406人(うち学生63人)の雇用を創出し、新型コロナウイルス感染症の影響により働き場所を失ったパート、アルバイト等の雇用の維持を支援できた。	仕事·移住支援室
2	頑張る学生応援事業	①帰省を自粛している学生に地域産品を送り、支援する。 ②地域産品購入費用、梱包費用、送料 ③津山市への帰省を自粛している県外に住む学生、県外出身で市内に住む学生	R2.5.29	R2.8.5	4,044,522		津山市への帰省を自粛している県外に住む学生374人、 県外出身で市内に住む学生576人に対し、地域産品を送付。	地域産品を送ることによって、コロナ禍で困っている対象学生の 生活を支えることができたうえ、さらに、郷土愛・津山愛を醸成す ることができた。	ビジネス農林業 推進室
3	公共交通感染症対策助成事業	①ライフラインとしての役割から原則運行を求められる公共交通事業者について、新型コロナウイルスの感染源とならないよう、まん延防止の対策を進める。 ②新型コロナウイルス感染症対応研修に係る経費に対する助成 ③市内に本社、営業所を置く旅客自動車運送事業者(20社)	R2.5.19	R2.8.14	3,060,000	3,060,000	市内旅客自動車運送事業者17者に対して助成金を交付。	罹患者との接触可能性が高い公共交通事業者において、従業員に対する研修等を実施することにより、感染拡大の抑制に繋げることができた。	
4	小規模事業者緊急支援事業	①小規模事業者に対する確実な事業の継続、再起のための助成事業。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に売上が減少した 小規模事業者に対する助成金 ③市内3,000事業者	R2.5.20	R3.1.15	532,397,507	341,757,000		コロナウイルス感染症の影響により、休業等のため大幅に売上 が減少した小規模事業者の事業継続に繋げることができた。	商業·交通政策課
5	学校ICT環境整備事業	①GIGAスクール構想の推進のため、児童生徒用端末を購入し、ICT環境を整備する。また、オンライン授業を充実させるための教職員研修、自宅でのインターネット学習が困難な児童・生徒への対応のための環境整備を行う。 ②児童生徒用端末整備費用(公立学校情報機器整備費補助金対象分を除く)、職員研修費用、通信料、ネット環境強化費用 ③市内小中学校35校の児童生徒(端末2.762台)、教職員(800名)。インターネット環境が脆弱なエリアに存在する小中学校8校。	R2.7.15	R3.3.31	130,542,170	127,296,000	市内小中学校35校の児童生徒用端末2,763台、 市内小中学校35校の研修を受講した教職員874名	体校時のみならず、出席停止等の緊急時においても、オンライン での学習保障等の対応が可能となった。	教育総務課
6	新型コロナウイルス対策地域商品券事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により大きなダメージを受けた 市内小売業者の支援及び低迷する個人消費の喚起を図るもの。 ②プレミアム付き商品券を発行する市内商工団体に対する補助金 ③津山商工会議所、作州津山商工会	R2.7.1	R3.3.25	197,174,077		補助金交付先である発行団体(津山商工会議所、作州津山商工 会)を通じて地域商品券を49,231冊販売。	プレミアム付き商品券を発行する市内商工団体を支援することで、地域経済の活性化に繋げることができた。	商業·交通政策課
7	中心市街地賑わい回遊事業	①新型コロナウイルス感染症による外出の自粛要請等により、回遊性の低下した中心市街地における消費喚起を図るもの。 ②クーポン券発行団体に対する補助金 ③津山まちづくり株式会社	R2.12.1	R3.3.31	7,865,000	7,865,000	補助金交付先である発行団体(津山まちづくり株式会社)を通じて クーポン券を5,000枚発行。	中心市街地における回遊性の向上や消費喚起に繋げることができた。	商業•交通政策課
8	観光需要喚起事業	①新型コロナウイルス感染症により停滞した観光関連産業の回復を図るもの。 ②懸賞付きスタンプラリー、クーポン券、教育旅行助成、宿泊施設 魅力向上支援 ③スタンプラリー参加者、宿泊観光客、教育旅行実施団体、市内宿 泊施設	R2.7.1	R3.3.31	33,882,622	32,916,000	スタンブラリー形式のキャンペーン事業を津山市観光協会へ委託。 16団体の教育旅行を対象に助成金を交付。市内16宿泊施設へ助成金を交付。	宿泊施設の魅力向上及び地域内の景気循環により、観光関連産業の回復を支援することができた。	観光振興課
		①新型コロナウイルス感染症の影響による閉館休止の中での施設継続や新しい生活様式への対応準備などを行った指定管理者に助成を行うことで、施設の適正管理につなげる。②指定管理者への助成金。③公共施設(指定管理)27施設			4,980,000	4,980,000	高齢者総合福祉施設「めぐみ荘」及び阿波保健福祉センター浴室 棟の指定管理者へ助成金を交付。	休業等による売上減少額、新しい生活様式への対応経費に対す る助成金を交付することにより、安定的で適切な管理運営を行う	高齢介護課
				_	1,136,000	津山市地域交流センターの指定管理者へ助成金を交付。		ことができた。	商業•交通政策課
					2,411,000	2,411,000	津山圏域雇用労働センター及び津山市三世代研修宿泊施設 「ウッディハウス加茂」の指定管理者へ助成金を交付。		 仕事·移住支援室
					77,000		津山観光センターの指定管理者へ助成金を交付。		 観光振興課
					420,000	420,000	中島病院旧本館「城西浪漫館」、津山城下町歴史館及び作州民 芸館の指定管理者へ助成金を交付。		歴史まちづくり 推進室
					4,783,000		音楽文化ホール・ベルフォーレ津山、津山市立文化展示ホール、 津山文化センター、加茂町文化センター、勝北文化センター及び 旧妹尾銀行林田支店の指定管理者へ助成金を交付。		文化課
9	施設継続·再開支援事業		R2.7.13	R3.3.31	885,000	885,000	あば交流館の指定管理者へ助成金を交付。		ビジネス農林業 推進室
					2,491,000	2,491,000	黒木キャンプ場及び奥津川ラビンの里の指定管理者へ助成金を 交付。		農村整備課
					749,000	749,000	阿波森林公園の指定管理者へ助成金を交付。		森林課
					3,610,000	3,610,000	津山駅北口・城下・城南駐車場の指定管理者へ助成金を交付。		都市計画課
					23,354,000	23,354,000	鶴山公園及び神楽尾公園の指定管理者へ助成金を交付。		都市基盤整備課
					8,907,000	8,907,000	グラスハウスの指定管理者へ助成金を交付。		スポーツ課
					1,322,000	1,322,000	久米総合文化運動公園市民プール「レインボープール」の指定管 理者へ助成金を交付。		久米支所 地域振興課

番号	事 業 名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実績	効 果	担当課
10	在宅勤務対応事業	①新型コロナウイルス感染症対応として新しい生活様式への転換を図り、業務継続のため、市役所職員の在宅勤務を推進する。 ②在宅勤務用パソコン ③市役所職員	R2.8.5	R2.8.21	2,697,750	2,697,000	ノートパソコンなど在宅勤務に必要な備品を購入。 557件の在宅勤務を実施。	在宅勤務の推進により、感染拡大の防止を図ることができた。	情報政策課
11	庁舎内感染症予防対策事業	①庁舎内窓口にパーテーションを設置し、市民の新型コロナウイルス感染症対策を図る。 ②パーテーション購入費用 ③来庁者	R2.8.12	R3.2.26	2,840,640	2,840,000	市役所本庁舎など9施設分192個の飛沫防止パーテーションを購入。	市民と接する窓口カウンター、相談室などに設置し、市民からも安心できるとの声があった。	財産活用課
12	連合町内会新型コロナウイルス対策事業	①市民の最も身近なコミュニティ組織である町内会の新型コロナウイルス感染症対策(消毒液やマスクの購入)を支援。 ②連合町内会への新型コロナウイルス感染症対策支援金 ③市内364町内会	R2.7.9	R3.2.24	30,000,000	30,000,000	津山市連合町内会44支部へ新型コロナウイルス感染症対策の支援金を交付。	津山市連合町内会の各支部において、感染症対策を講ずることができた。	地域づくり推進室
13	避難所新型コロナウイルス感染症対策事業	①災害発生時における避難所の感染予防、衛生環境確保などの 感染症対策を行う。 ②間仕切りパーテーション、段ボールベッド等の購入。 ③市内避難所50箇所	R2.5.21	R2.12.10	9,906,270	8,906,000	35避難所分120個の飛沫防止パーテーションを購入。	当該事業実施により避難所用備品及び資材の整備が進んだ。	危機管理室
14	妊産婦総合対策事業	①オンラインによる育児相談等の母子保健事業を実施し、新しい生活様式に対応する。 ②オンライン用ルータ費用 ③育児相談等利用者	R2.9.11	R3.3.31	35,757	35,000	オンライン相談用Wi-Fiルーターを1台整備。 オンライン相談実績 R2:0件、R3:10件、R4:9件	オンラインによる育児相談等が対応可能となったことで、感染症拡大防止に一定の効果があった。	健康増進課
15	予防接種費用助成事業	①新型コロナウイルス感染症に対して早期判定しやすい環境を整えるために、症状の似たインフルエンザ予防接種の助成を拡大する。このことにより流行期における疑い症状例が低減し、外来医療体制への負担軽減にも繋がる。 ②インフルエンザ予防接種助成拡大における接種手数料、通信運搬費等。 ③予防接種対象者99,600人	R2.7.8	R3.3.31	48,719,110	48,719,000	6か月~1歳(追加助成2,000円/1回) 助成実績:7回 1歳~15歳(拡充助成1,000円⇒2,000円/1回) 助成実績:1,560回 高校1年~3年(追加助成2,000円/1回) 助成実績:1,013回 19歳~64歳(1,000円/1回) 助成実績:20,054回 65歳以上課税世帯(拡充助成3,070円⇒4,200円) 助成実績:18,586回 65歳以上非課税世帯(拡充助成4,135円⇒5,200円) 助成実績:3,309回	インフルエンザのまん延を予防し、新型コロナウイルス感染症に対して早期判定しやすい環境を整えることができた。	健康増進課
16	感染症予防事業(拡充分)	①市内の感染症拡大防止に係る必要物品を購入する他、感染症本部での専門部会設置、感染症講演会を行うことで、感染拡大を防ぐ。 ②マスク、フェイスシールド、防護服等の購入。専門部会、講演会経費。 ③市民	R2.8.20	R3.3.26	1,391,725	1,390,000	新型コロナウイルス感染症講演会等啓発事業の実施。	新型コロナウイルス感染症を正しく理解し、市民が感染症予防に必要な行動をとれるよう情報共有・伝達ができた。また、感染症予防対策物品を購入し、非常時の対応に備えることができた。	健康増進課
17	医療機関支援給付金給付事業	①新型コロナウイルス感染症への対応において、感染リスクと厳しい環境下、最前線にて対応されている医療機関に対し、感染拡大防止への対策推進及び地域における医療提供体制確保・維持できるよう支援する。 ②医療機関支援金 ③市内医療機関131箇所	R2.8.4	R2.12.4	94,531,246			支援金を給付することで、感染予防に要する資料資材などの調達費用の一助となり、感染リスクの軽減に繋がることで、医療機関の安定した運用に一定の効果があった。	健康増進課
18	小中学校特別教室空調整備事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により夏休み期間が短縮される小中学校において、全国と比較して設置状況が遅れている特別教室について空調設置を行うことで、3密対策、猛暑下での体調管理を行う。 ②空調設置経費 ③市内小中学校35校の特別教室(1校につき1教室)	R2.9.3	R3.3.24	96,209,300	96,209,000		特別教室に空調設備を整備することで、児童・生徒の学習環境の改善が図られ、3密対策、熱中症対策において一定の効果があった。	教育総務課
		①市内社会教育施設等において、空調設備の更新、飛沫防止 パーテーションの設置、施設利用者案内時の感染症対策用品購入			584,100	584,000		感染症対策を講じることにより、施設利用者が安心して利用できる環境を整えることができた。	次世代育成課
19	社会教育施設新型コロナ対策事業	等を行い、感染症対策を行う。 ②空調更新費用、パーテーション、フェイスシールド等購入費用。 ③市内社会教育施設(鶴山館、弥生の里文化財センター、郷土博物館、洋学資料館、公民館、図書館)	R2.7.13	R3.3.3	2,255,760	2,255,000	公民館では、飛沫防止パーテーション等の設置及びフェイスシールド等感染症対策用品の購入を行い、感染症対策を講じた。 図書館では、図書の除菌ボックス、飛沫防止パーテーション及び 大型扇風機を設置し、感染症対策を講じた。		生涯学習課
					112,200	111,000	弥生の里文化財センター、郷土博物館及び洋学資料館において、利用者案内時に使用するフェイスシール及びハンズフリー拡声器を配備し、感染症対策を講じた。		文化課
20	新型コロナウイルス感染症収束に向けた 経済専門家会議	①新型コロナウイルス感染症収束後を見据え、新たな生活様式への移行、経済活動の回復や地域経済の活性化に係る対策の方向性について専門家から意見を聴取し、まちづくりや政策推進に資することを目的とする。 ②謝礼金、旅費 ③専門家会議出席者	R2.8.19	R3.3.22	296,900	296,000		経済分野の専門家及び地域経済団体の代表者により、地域経済 の現状について情報の共有できたことに加え、新型コロナ対策の 経済効果や今後の対策の方向性などについて専門的見地から の議論がなされ、市の施策展開に寄与した。	

番号	事 業 名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実績効果	担当課
		①社会活動の自粛が段階的に緩和され、外出やイベントにおいても新しい生活様式を実践しながら再開された状況の中、不要不急の外出を控えていた市民の健康増進、文化活動の促進や、これらに伴う地域消費の拡大に向け、8月から11月の間、公共施設使用料等の無料又は半額の滅免を実施するもの。 ②施設管理者への減免分の負担金 ③温泉施設(2施設)、野外活動・宿泊施設(6施設)、観光・文化施設(4施設)、音楽文化ホール(4施設)			12,729,020	12,728,000	8月から11月の間、高齢者総合福祉施設「めぐみ荘」における温 泉施設及び阿波保健福祉センター浴室棟の利用料(回数券購入 を除く)を減免し、市民の健康増進・文化活動の促進を図った。	高齢介護課
					8,400	8,000	図った。	仕事·移住支援室
					1,417,260	1,417,000	8月から11月の間、津山まなびの鉄道館の入園料を減免し、市民の健康増進・文化活動の促進を図った。	観光振興課
					479,130	476,000	8月から11月の間、音楽文化ホール・ベルフォーレ津山、津山市 立文化展示ホール、津山文化センター、加茂町文化センター、勝 北文化センター及び旧妹尾銀行林田支店の使用料等を減免し、 市民の健康増進・文化活動の促進を図った。	文化課
21	健康增進・文化活動促進事業		R2.7.13	R3.1.20	49,000	49,000	8月から11月の間、あば交流館の使用料等を減免し、市民の健康 増進・文化活動の促進を図った。	ビジネス農林業 推進室
					991,875	991,000	8月から11月の間、黒木キャンブ場及び奥津川ラビンの里の使用 料等を減免し、市民の健康増進・文化活動の促進を図った。	農村整備課
					385,450	385,000	8月から11月の間、阿波森林公園の使用料等を減免し、市民の健 康増進・文化活動の促進を図った。	森林課
					2,276,330	2,276,000	8月から11月の間、鶴山公園の入園料を減免し、市民の健康増 進・文化活動の促進を図った。	都市基盤整備課
					94,600	94,000	8月から11月の間、倭文の郷久米ロッジの使用料等を減免し、市 民の健康増進・文化活動の促進を図った。	生涯学習課
22	空き家活用定住促進事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により増加している移住相談に対し、緊急的に対応し、移住促進を図る。 ②県外からの移住者及び空き家所有者に対しての補助金 ③移住者40名、空き家所有者10人	R2.6.24	R3.3.31	6,893,000		空き家購入補助300,000円×8件=2,049,000円 空き家改修補助600,000円×8件=4,604,000円 物件流動奨励金40,000円×6件=240,000円 あった。	仕事·移住支援室
23	認定農業者等米の計画的生産継続支援 事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により業務用米などの需要が 停滞し、秋の米価に影響がでることが見込まれるため、需要に応じ た米の計画的生産実施者または水田活用の直接支払い交付金対 象者、認定農業者、認定新規就農者を助成する。 ②支援金、必要事務費 ③対象者1,271戸	R2.8.31	R3.3.15	21,551,110	21,551,000	米の計画的生産の協力者1,061人に対して支援金を交付。 新型コロナウイルス感染症の影響により、業務用米等の需要が 停滞したことによる米価への影響を抑制できた。	農業振興課
24	和牛農家経営支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受け、全国的に枝肉・子牛価格の下落が続いていることから、和牛生産農家の経営安定のため、交付金を支給するもの。 ②和牛生産農家への支援金(肥育農家、繁殖農家) ③対象農家54戸	R2.9.23	R3.3.25	2,145,000	1,698,000	繁殖農家17戸(対象頭数53頭)、肥育農家5戸(対象頭数13頭)に 対して支援金を交付。	農業振興課
25	林業事業体支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により木材価格が低迷していることから、市内林業事業者を支援し、林業を支える。 ②林業事業体への支援金(間伐材等運搬、森林作業道補修等) ③市内林業事業体	R2.7.7	R3.3.19	13,000,000		市内4事業者に対して間伐材等運搬及び森林作業道補修等の補助金を交付。 市内4事業者に対して間伐材等運搬及び森林作業道補修等の補者の生活の維持を図ることができた。	森林課
26	飲食店利用促進支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響による外出の自粛要請等は、経済に大きな影響を与えており、いち早い景気浮上を促すため、飲食店及びタクシー、代行で使用できるクーポン券を発行する。 ②プレミアム付きクーポン券発行団体に対する補助金 ③津山市都市整備公社	R2.8.3	R3.3.31	98,334,285	98,334,000	補助金交付先である発行団体(津山市都市整備公社)を通じて クーポン券を39,513冊販売。 新型コロナウイルス感染症による外出の自粛等により影響を受け ていた市内飲食店の利用促進を図ることができた。	商業・交通政策課
27	水道料金减免事業	①新型コロナウイルス感染症が、市民生活や事業者の経済活動に大きな影響をもたらしている状況を踏まえ、市民生活や経済活動を支援するために、水道料金のうち、基本料金について減免するもの。 ②水道事業会計に繰り出し、水道料金の減免に係る費用 ③給水契約者	R2.8.1	R3.3.19	192,063,025	192,063,000	給水契約者86,579件に対し、4ヶ月間の基本料金を減免。 ・ 市民及び事業者への支援が幅広く行き届き、一定の支援が図れた。	財政課
28	中学校部活動代替大会支援事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴って、中止となった大会の代替大会に3密回避、熱中症対策のため、冷風機設置支援を行う。 ②支援用品レンタル費用(スポットクーラー14台、ミスト扇風機12台) ③市内部活動代替大会参加中学生	R2.7.17	R2.8.31	110,000	108,000	7月25日から8月1日の間、津山東中学校、中道中学校ほかにおいて開催された中学校部活動代替大会において、大型扇風機等によいで、大型扇風機等をレンタルし、設置した。	学校教育課

		中国は初生コログライルへ心不温が							
番号	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	総事業費	交付金充当額 (円)	実績	効 果	担当課
29	修学旅行キャンセル料負担事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により急遽、修学旅行が中止または延期となった場合に、保護者の経済的負担軽減のため、負担するもの。 ②修学旅行キャンセル料 ③市立小学校6年生、市立中学校3年生保護者	R2.8.21	R2.10.30	3,213,530	3,213,000	市内小中学校32校に対し修学旅行キャンセル料補助金を交付。 対象の小学校6年生791名 対象の中学校3年生890名	該当児童生徒の保護者の経済的負担を軽減することができた。	学校教育課
	地域高速通信施設光ファイバ化事業 (無線システム普及支援事業費等補助金 事業)	部分について全て光ファイバケーブルを整備するもの。 ②光ファイバケーブル整備に係る費用(実施設計委託料、工事請	R2.12.25	R4.3.25-	85,398,826	51,027,000	津山市加茂・阿波地域に整備済のHFC方式CATV通信線を全線 光ファイバケーブルへ改修。	整備地域での無線通信を活用した新型コロナウィルス感染症への対応としてのオンライン学習の取組やテレワークなどのリモートワークへの対応、災害時避難場所へのWi-Fi整備等の取組が可能となった。	情報政策課
31	地域高速通信施設光ファイバ化事業 (地方単独事業)	負費等) ③加茂·阿波地域			90,101,133	51,540,000			
32	公共交通運行継続緊急対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響下においても市民の移動手段確保を目的とした運行継続と、公共交通機関の感染症対策充実を促すため、公共交通事業者に支援を実施するもの。 ②公共交通事業者への助成金 ③公共交通事業者16社	R2.10.1	R3.3.15	6,840,000	6,840,000	市内公共交通事業者15者に対して助成金を交付。	公共交通事業者に対し、運行継続及び感染症対策の充実促進のための支援を行うことができた。	商業・交通政策課
33	新型コロナウイルス感染症対策イベント <b>支</b> 援金	①今後開催予定のイベントにおいて新型コロナウイルス感染症防止を行うことで観光客に安全・安心に利用していただく。また、イベントにより多くの店舗が参加できるよう、出店料を無料化するもの。②イベント開催団体への支援金 ③津山市観光協会	R2.10.28	R3.3.31	3,251,000	3,251,000	イベント主催者である津山市観光協会に対して支援金を交付。	各イベントにおける適切な感染拡大防止対策の実施に必要な設備等の支援を行うことで、安全・安心なイベント実施体制を構築することができた。	観光振興課
34	地域発観光支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響による閉館休止の中での施設継続や新しい生活様式への対応準備などを行っている「津山まなびの鉄道館」の施設運営を円滑に進めるため、支援を行う。 ②運営主体への助成金 ③津山市観光協会	R2.10.1	R3.3.31	2,962,743	2,962,000	「津山まなびの鉄道館」の施設運営主体である津山市観光協会 に対して補助金を交付。	新型コロナウイルス感染症の影響により入館料収入が減収となる施設への支援を行い、施設運営を維持することができた。	観光振興課
35	新型コロナウイルス感染症対策事業(公 民館、図書館)	①新型コロナウイルス感染症対策における3密対策のため、施設の換気を行う必要があるが、公民館、図書館については網戸がなく、夜間利用時等に虫が侵入し、支障をきたしているため、対応するもの。 ②公民館、図書館への網戸設置 ③公民館4箇所、図書館2箇所	R2.8.7	R3.3.19	1,774,850	1,774,000	館、勝北図書館において網戸を設置し、施設の換気改善を図った。	網戸の設置により、施設の換気環境が改善され、新型コロナウイルス感染症対策における3密対策に一定の効果があった。	生涯学習課
36	新生児特別定額給付金給付事業	①特別定額給付金事業の補完的な措置として、特別定額給付金の基準日翌日以降に出生した新生児の保護者に対し、給付金を給付し、家計への支援を行うもの。 ②子育て世帯に対する経済的支援 ③特別定額給付金の基準日翌日から令和3年3月31日までに出生した新生児の保護者	R2.10.9	R3.3.31	62,803,804	57,603,000	給付件数(臨時交付金対象)627人	特別定額給付金事業の補完的な措置として、特別定額給付金の 基準日翌日以降に出生した新生児の保護者に対し、給付金を給付し、家計への支援を行った。	環境生活課 (特別定額給付金 事業推進室)
37	ごみ減量・リサイクル推進事業	①ごみ減量及びリサイクル推進のために、廃品回収を行う再生資源業者に報奨金を交付しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、古布の輸出が滞り相場が下落している。現在の単価では再生資源業者の採算が合わないため、報奨金単価を1kgあたり3円加算するもの。 ②報奨金加算分(5円→8円/kg) ③再生資源業者	R2.9.15	R2.12.25	238,044	91,000	報奨金単価を1kgあたり3円加算。 支払い実績79.348kg分	再生資源業者を支援することで、津山市のごみ減量及びリサイク ル推進体制の維持につながった。	環境事業課
38	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策 飲食店支援事業	①飲食店における感染症拡大防止対策の拡充を図るために、1店舗あたり2万円の支援金を交付するもの。 ②支援金(1店舗あたり2万円) ③飲食店	R2.12.23	R3.3.15	8,680,000	8,100,000	市内飲食店432者に対して支援金を交付。	飲食店の衛生対策を促進・強化し、安全・安心をPRすることで事業継続の支援をすることができた。	商業·交通政策誤
20	新型コロナウイルス感染症対応従事者慰	①感染リスクのある中、児童の感染防止に配慮しながら、保育事業等に従事した民間の放課後児童クラブ職員、保育園・認定こども 園職員に対する慰労金の給付 (②慰労金(一人あたり20,000円)	D0 1 15	D2 2 24	3,500,000	3,500,000	民間の放課後児童クラブ職員175人に対して慰労金を給付。	感染リスクのある中、児童の感染防止に配慮しながら、保育事業 等に従事した職員に対する慰労金の給付により、事業の継続に 寄与した。	子育て推進課
	労事業(放課後児童クラブ・保育園・認定 こども園)	③民間の放課後児童クラブ職員、民間の保育園・認定こども園職員	R3.1.15	R3.3.31	14,140,000	14,140,000	民間の保育園・認定こども園職員707人に対して慰労金を給付。	感染リスクのある中、児童の感染防止に配慮しながら、保育事業 等に従事した職員に対する慰労金の給付により、事業の継続に 寄与した。	こども保育課
40	新型コロナウイルス感染症対応従事者慰 労事業(幼稚園)	①感染リスクのある中、児童の感染防止に配慮しながら、預かり保育事業等に従事した市内私立幼稚園職員に対する慰労金の給付②慰労金(一人あたり20,000円) ③市内私立幼稚園職員	R2.12.25	R3.2.16	560,000	560,000	市内私立幼稚園職員28人に対して慰労金を給付。	感染リスクのある中、児童の感染防止に配慮しながら、預かり保育事業等に従事した市内私立幼稚園職員に対する慰労金の給付により、事業の継続に寄与した。	こども保育課
41	子ども・子育て支援交付金	①児童福祉施設等において、学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備 ②学校の臨時休業に伴う特別開所等に係る財政支援 ③放課後児童クラブ、ファミリーサポートセンター	R2.4.30	R3.3.31	14,136,519	4,712,000	放課後児童クラブ分 14,130,519円 ファミリーサポートセンター分 6,000円	特別開所や利用料に対する財政支援を行うことで、学校の臨時体業等を円滑に進めるための環境整備を整えることができた。	子育て推進課

	は他と牛皮・牛	<u>ш і Бий</u> і	<u> </u>	<u> </u>			<u>*                                      </u>	
番号 事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実 績	効果	担当課
学校保健特別対策事業費補助金(感染症 42 対策のためのマスク等購入支援事業に限 る)		R2.4.3	R3.2.19	2,678,780	1,339,000	基本的な感染症対策の徹底を図る上で必要となる感染症対策用品(消毒液、ハンドソープ、マスク等)を購入し、市内小中学校35校へ配備した。		保健給食課
	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①学校再開に際して、学校の感染症対策を徹底しながら、子ども 達の学習保障をするための経費を支援するもの。 ②小中学校1校当たり100万円~200万円			16,158,955	8,072,000	感染症対策のための衛生用品や熱中症対策用品等、学校再開時における子ども達の学習保障に資する物品を購入し、市内小中学校35校へ配備した。	の改修・整備を行うことにより、学校再開時に安心して児童生徒 が学習できる環境を確保し、児童生徒に対し給食を安定して提供 することができた。	教育総務課
学校保健特別対策事業費補助金(学校再 43 開に伴う感染症対策・学習保障等に係る	:  (小規模校100万円×26校、中規模校150万円×7校、大規模校200   万円×2校)	R2.6.5	R3.3.18	277,890	138,000	市内小中学校35校の教職員が使用するフェイスシールド等を配備した。		学校教育課
支援事業に限る)	③市内小中学校35校			5,709,303	2,855,000	市内小中学校35校において使用する保健管理用物品等を配備した。また、感染症対策下における給食センター調理員の熱中症対策のため、必要な物品を配備し、施設の改修・整備を実施した。		保健給食課
母子保健衛生費補助金(新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦総合44対策事業(オンラインによる保健指導等、育児等支援サービスに限る)、乳幼児健康診査個別実施支援事業に限る)	学級生を大いっていた。日本は、日本ののでは、日本のでは、日	R2.9.11	R2.9.11	240,460		【オンラインによる保健指導等実施】 オンライン保健指導用タブレット2台(カバー付)及びウェブカメラ2 台を購入。 妊婦学級のオンライン参加者実績 R3:34件 R4:32件	新型コロナウイルス感染症の流行下において、妊婦学級・両親学級等をオンラインで提供し、居宅で不安を抱える妊産婦に対し情報提供・相談支援等の支援を行うことができた。	健康増進課
介護保険事業費補助金(通いの場の活動 45 自粛下における介護予防のための広報支援事業に限る)		R2.7.1	R3.3.31	771,000	257,000	通いの場の活動自粛下における介護予防のためのTV番組放送などを行った。	介護予防番組の放送などにより、居宅においても健康を維持する ために必要な情報を提供することができた。	高齢介護課
46 学校臨時休業対策費補助金	①新型コロナウイルス感染症により学校給食が休止されたことに伴う食材のキャンセルに要した費用を支払うことで、臨時休業を円滑に進める。 ②給食費の減免に係る費用 ③市立小中学校35校保護者	R2.7.9	R2.8.7	6,763,083	960,000	学校給食が休止されたことに伴う食材(パン、牛乳、野菜等)の キャンセルに要した費用を、食材調達事業者2者へ支払った。	食材のキャンセルに要した費用を市が負担することにより、食材提供者の事業継続に寄与し、さらには市立小中学校35校の保護者負担の軽減を図ることができた。	保健給食課
47 つやま産業支援センター補助金	①新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している事業者の事業継続支援を行う「つやま産業支援センター」に対し、補助金を交付するもの。 ②ア:商品情報やテイクアウトメニュー等を掲載するWEBサイト及びアプリ「津山支縁プロジェクト」の構築等に係る経費。 イ:ECサイトを活用し自社製品の販売促進を行う事業者に対する補助経費 ③つやま産業支援センター	R2.5.29	R3.3.31	3,086,856		市内飲食店のテイクアウト、デリバリー情報を掲載するWEBサイト、アプリケーションを制作し情報発信することで利用促進を図り、市内飲食店の事業継続を支援。WEBサイト掲載 津山商品26社、テイクアウト65社、コロナ関連商品10社アプリ掲載 203店舗 WEBサイト及びアプリの構築・運営に係る経費に対する補助金を交付。ECサイトを活用し自社製品の販売促進を行う事業者10者に対する補助金を交付。	飲食業の持ち帰り事業やネット販売等で支援するアブリの構築運用に係る経費を補助することで、飲食業だけでなく製造業・小売業などを含めた中小企業への総合的な支援をすることができた。	みらい産業課
	•	ı	計	1,992,740,157	1,678,550,000		,	